

平成21年12月15日開催 議会改革特別委員会について（協議の概要）

1 日時 平成21年12月15日（火）開会：午前9時58分 閉会：午前11時18分

2 場所 議会棟3号委員会室

3 出席者（欠席なし）

委員長 今村岳司（にしのみや未来）

副委員長 町田博喜（公明党議員団）

委員 岩下彰（西宮グリーンクラブ）

篠原正寛（政新会）

田中正剛（にしのみや未来）

西田いさお（無所属）

野口あけみ（日本共産党西宮市会議員団）

他に、地方自治法の規定に基づき、田中渡議長が出席

委員外議員として、杉山たかのり副議長、よつや薫議員が出席

4 傍聴議員

たかはし倫恵

5 一般傍聴者

1名

6 説明員

（議会事務局）

議会事務局長 亀井健

次長 北川英子

庶務課長 北林哲二

議事調査課長 宮島茂敏

7 協議概要

（1）平成22年度議会関連予算について

まず、事務局から、平成22年度予算編成についての副市長の通知について説明がありました。一般財源の配分可能な総額は、予算編成方針説明時に示された額よりも不足する状況になっており、各部局に対して全ての経費や事業の見直しを行うよう指示があったとのこと。また、財政当局から事務局に対し、このような厳しい状況において予算編成に取り組んでいることを御理解いただき、御協力願いたいとの要望があったとのこと。

次に、事務局から、阪神間各市の管外視察旅費・政務調査費・報酬加算の状況、視察旅費等予算額の推移について説明がありました。

本日は、前回の本委員会（12月4日）から引き続き協議することになっていた事項について結論を出すことになっていました。以下、協議事項ごとに協議の結果を記載します。

常任委員会管外視察旅費

財政状況に鑑み、平成22年度限り、現行予算額（20万円）から7万円減額し、常任委員会視察1回分として1人13万円を計上し、一般行政視察は、自粛することで意見の一致を見ました。

なお、常任委員会視察旅費から一般行政視察を切り分けることなど、協議の過程で出された意見について、今後議論していくことになっています。

政務調査費の額

現行どおりの額（月額15万円）を予算要求することで意見の一致を見ました。

なお、政務調査費のあり方（透明性、用途など）について、今後議論していくことになっています。

常任・議会運営委員長への報酬加算

現行どおりの額を予算要求することで意見の一致を見ました。

なお、報酬加算のあり方について、今後議論していくことになっています。

議員互助会への市の補助金（人間ドック検診）

財政状況に鑑み、平成22年度限り、現行予算額（100万円）から40万円を減額し、60万円とすることで意見の一致を見ました。

なお、議員互助会への補助金のあり方について、今後議論していくことになっています。

（2）その他

次回の委員会（1月7日）の協議事項（予定）

ア 議員互助会のあり方について

議員互助会そのものの存廃ではなく、退会一時金について、清算するのか継続するのかについて各委員より意見を伺う予定です。

イ 委員会審査における一問一答制について

9月定例会に引き続き、12月定例会において試行実施する一問一答制について、試行実施後の意見を伺い、検証するとともに、今後の取り扱いについて協議する予定です。

ウ 議員定数について

過去の議員定数に関する議論を確認するため、事務局から説明を受け、その後協議する予定です。

次回以降委員会の日程

以下のとおり確認しました。

平成22年 1月 7日（木）午前10時～12時

1月18日(月)午前10時~12時
2月 5日(金)午後 1時~ 3時
2月15日(月)午前10時~午後

以 上